

自らの命は自らが守る 適切な避難行動をとれるよう日頃から備えておきましょう

問い合わせ 危機管理課危機管理・消防・防犯担当

防災気象情報が新しくなりました！

	河川氾濫	大雨	土砂災害	高潮	(警戒レベルごとの) 住民がとるべき行動
	1級河川などの大河川の氾濫	低地の浸水や大河川以外の氾濫	急傾斜地のがけ崩れや土石流	海面の上昇や波の打ち上げによる浸水	
警戒レベル5 相当	レベル5 氾濫特別警報	レベル5 大雨特別警報	レベル5 土砂災害特別警報	レベル5 高潮特別警報	命の危険、直ちに安全確保！
〈警戒レベル4までに危険な場所から かならず避難！〉					
警戒レベル4 相当	レベル4 氾濫危険警報	レベル4 大雨危険警報	レベル4 土砂災害危険警報	レベル4 高潮危険警報	危険な場所から全員避難
警戒レベル3 相当	レベル3 氾濫警報	レベル3 大雨警報	レベル3 土砂災害警報	レベル3 高潮警報	避難に時間を要する人は早めに避難や避難の準備など
警戒レベル2	レベル2 氾濫注意報	レベル2 大雨注意報	レベル2 土砂災害注意報	レベル2 高潮注意報	避難行動を確認(避難場所や避難ルート、避難のタイミングなど)
警戒レベル1	早期注意情報				災害への心構えを高める

皆さんが「いつ・どんな避難行動を取るべきか」を迷うことなく判断できるよう、国土交通省と気象庁が新しい防災気象情報の運用を開始しました。災害発生の危険度に応じた「数字」が名称に含めて発表されるため、誰もが直感的に判断・行動ができるように

なりました。危険度が高いほど、レベルの数字が大きくなります。レベル3相当の各警報やレベル4相当の各危険警報が発表された際は、市からの避難情報などに十分注意してください。

日高市総合防災訓練

熱中症予防のため、例年と時期を変更します。詳しくは、今後の広報ひだか・市ホームページをご覧ください。
期日 10月18日(日)

マイ・タイムラインを作ってみよう！

マイ・タイムラインとは大雨や台風で風水害の危険があるときに慌てることがないよう、避難に備えた行動を家族構成や地域の特性に合わせて、「いつ」「誰が」「何をするか」を時系列で一人一人あらかじめ決めておくオリジナルの防災計画です。

風水害は地震と異なり、予測できる災害です。あらかじめ「マイ・タイムライン」を作成しておくことで、実際に危険が迫ってきたときに落ち着いて行動できるよう、備えておきましょう。

マイ・タイムライン 記入例

マイ・タイムラインをつくってみよう					
埼玉 家のマイ・タイムライン	埼玉 太郎	39	埼玉 彩太	5	自宅は浸水想定区域の中で浸水深は最大5.0m 隣町(浸水想定区域外)に姉が住んでいる
3日前(台風発生)	埼玉 花子	32	埼玉 ハト子	70	
台風予報 浸水注意報 大雨警報	大雨注意報 浸水注意報 大雨警報	3	高齢者等避難	4	避難指示
〇持ち出し品の準備 〇気象情報確認 〇ハザードマップで避難経路確認 〇姉に連絡 〇川・避難情報チェック開始	〇避難開始	〇家族4人で姉の家に避難完了	〇逃げ遅れた場合 命の危険 直ちに安全確保 (少しでも高い所へ)	5	緊急安全確保

マイ・タイムライン 作成のポイント

ハザードマップを確認する

身の回りで起こりやすい災害リスクを事前に確認しておきましょう。

避難するタイミングを決める

災害が発生し、または発生する恐れがある場合には、人の生命または身体を災害から保護し、その他災害の拡大を防止するため、市から避難情報を発令します。気象情報と合わせて、避難準備や避難開始のタイミングを決める目安となりますので、情報の入手手段をあらかじめ確認しておきましょう。

避難する場所を想定する

ハザードマップを確認し、避難する場所を想定しておきましょう。

マイ・タイムライン
記入用紙は
県ホームページへ



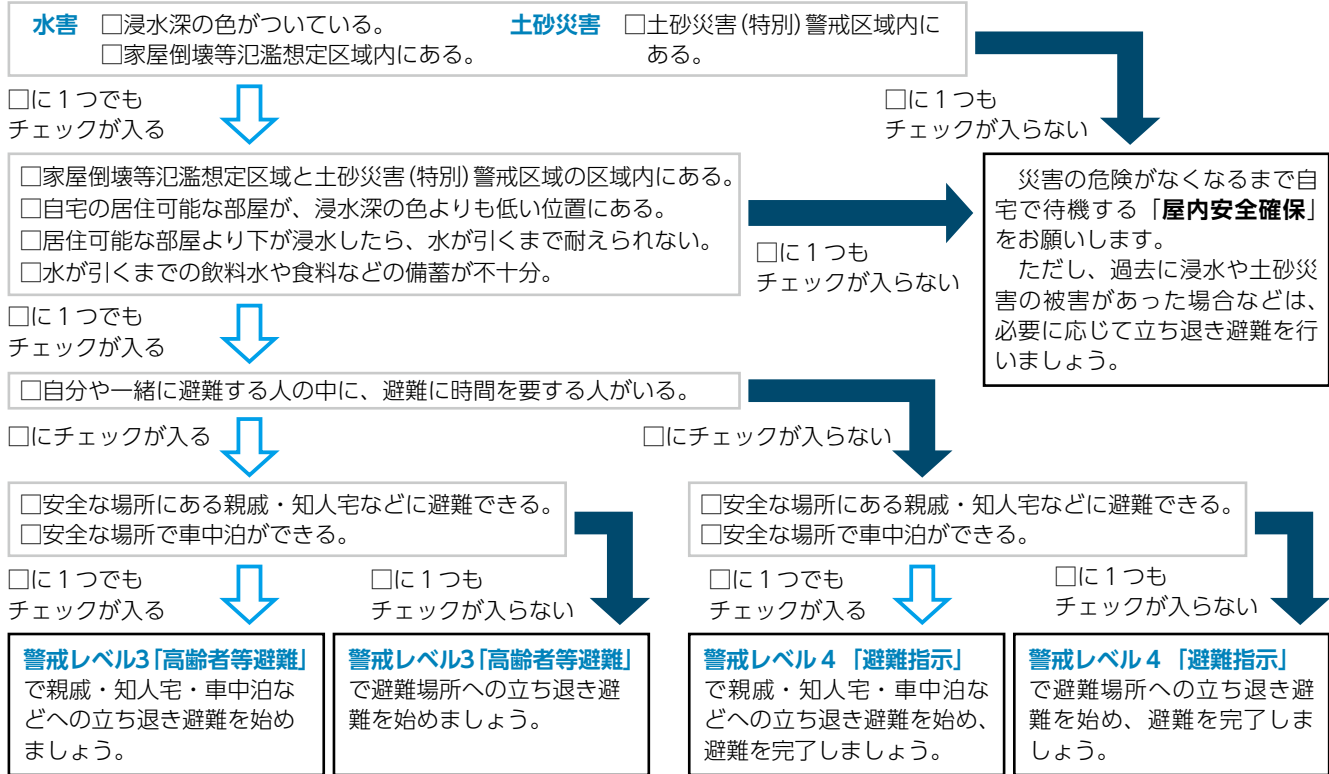
日高市防災ハザードマップを活用しよう！

水害、土砂災害、地震等の情報をまとめたハザードマップは、市役所や各公民館、各出張所等で配布しているほか、市ホームページでもご覧になれます。



◆避難行動を確認しましょう

「日高市防災ハザードマップ」の6ページから21ページを確認し、自宅の位置に印をつける。該当する項目にチェックを入れてください。



◆避難所や避難経路を確認しましょう

日高市防災ハザードマップの2・3ページに「指定緊急避難場所・指定避難所」の一覧が掲載されています。あらかじめ確認しておきましょう。

また、避難する際の経路を普段から確認しておくことも大切です。

◆避難方法を確認しましょう

避難とは、「難」を「避」けることを指します。災害の状況に応じて身の安全を確保しましょう。

- 〇立ち退き避難…安全な場所に移動すること
- 〇屋内安全確保…自宅や施設等に留まって安全を確認すること
- 〇緊急安全確保…災害が発生・切迫している場合に緊急的に安全を確保すること

◆市が発信する情報を確実に入手しましょう

防災行政無線(広報塔)

放送内容は、市ホームページや市公式SNS、広報塔聞き直しサービス(☎042-985-3100)でも確認できます。

市公式LINE

広報塔の放送内容を市公式LINEで受信できます。詳しくは、2ページをご覧ください。

ひだか防災メール(防災行政無線メール配信サービス)

広報塔の放送内容をスマホ等で受信できます。[add@city.hidaka.saitama.jp]へ空メールを送信または二次元コードから登録しましょう。

市公式ホームページ

避難情報や災害への備え等の情報を掲載しています。

Yahoo! 防災速報アプリ

スマホ用アプリ「Yahoo! 防災速報」で日高市を地点登録すると、防災情報をプッシュ通知で受信できます。

緊急速報メール(エリアメール)

災害が発生した際、市内の各携帯電話事業者端末に、市からの避難情報や緊急情報が一斉配信されます。